

# 特集 清里町の中高生まちづくりアンケートの集計概要について

広報4月号、5月号にて、第6次清里町総合計画、第2期清里町まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかる、まちづくりアンケートの概要をお伝えしてきました。

今月号では、同様に実施しております清里町在住の中学生、高校生の皆さんへのアンケート集計結果の概要をお知らせします。

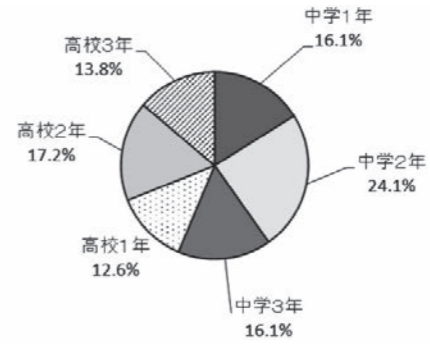
中学生、高校生の皆さん、アンケートへのご協力ありがとうございました。回答いただいた貴重な意見は清里町のまちづくりへの参考とさせていただきます。



## 1 回答率と回答された学年

中学生、高校生あわせて、204名へアンケートを依頼し、87名の方から回答をいただきました。回答率は42.6%でした。また、回答いただいた学年別割合は次のグラフのとおりです。

回答者の学年別割合

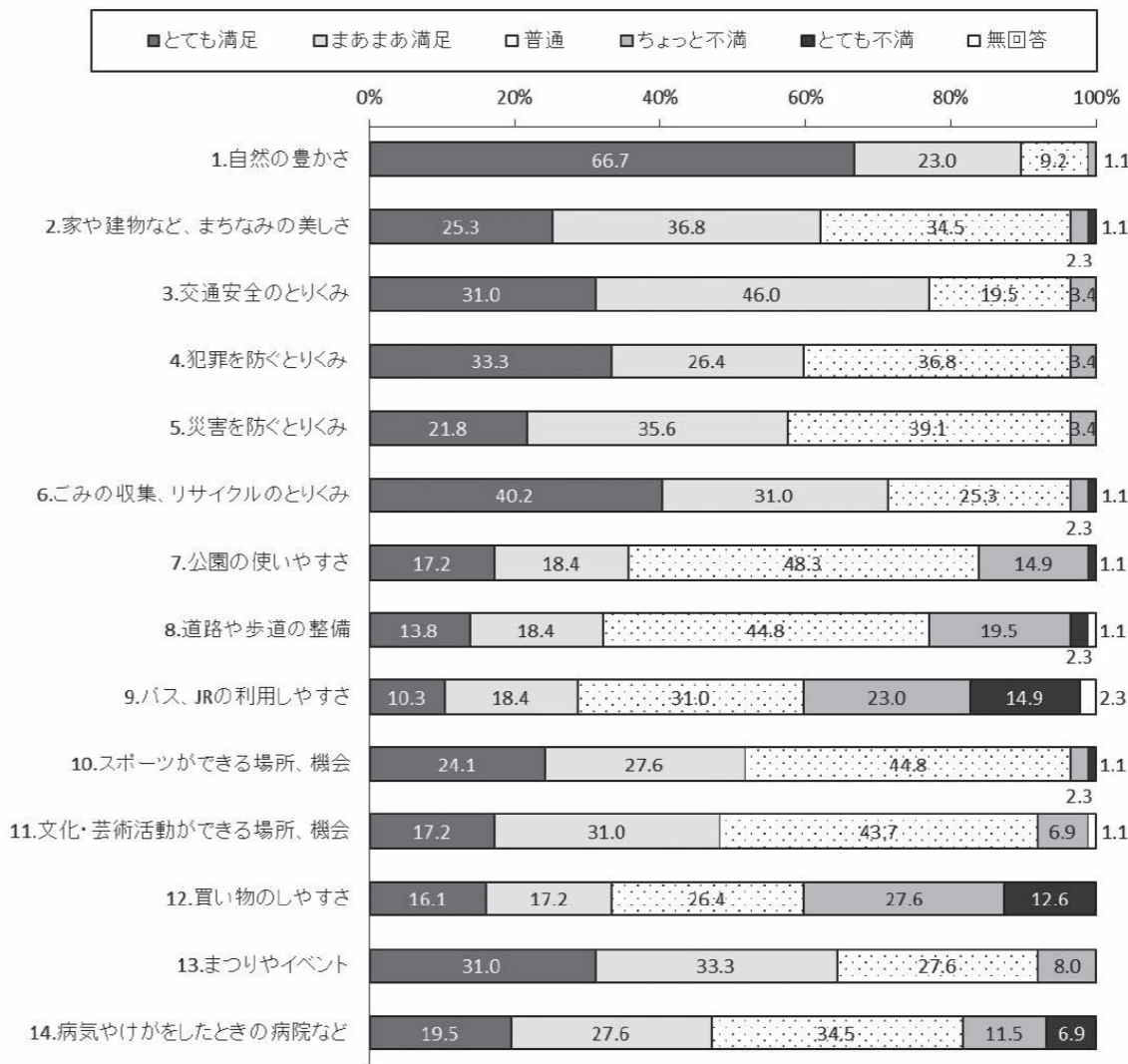


## つりやイベント」（同率で31.0%）

と続いています。対して、「とても不満」が最も高いのは「9.バス、JRの利用しやすさ（14.9%）」、「12.買い物のしやすさ（12.6%）」、「14.病気やけがをしたときの病院など（6.9%）」と続いています。「とても満足」と「まあまあ満足」を合わせた割合が50%を超えている項目は、全14項目中8項目となっています。

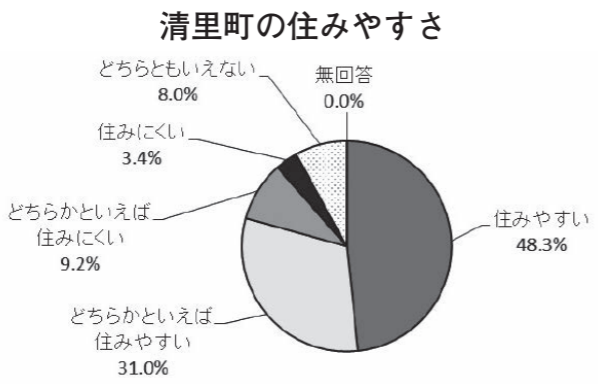
2 清里町での生活の「満足度」 「とても満足」が最も高いのは「1.自然の豊かさ（66.7%）」で、「6.ごみの収集、リサイクルのとりくみ（40.2%）」、「4.犯罪を防ぐとりくみ（33.3%）」、「3.交通安全のとりくみ」と「13.ま

清里町での生活の「満足度」



## 3 清里町の住みやすさについて

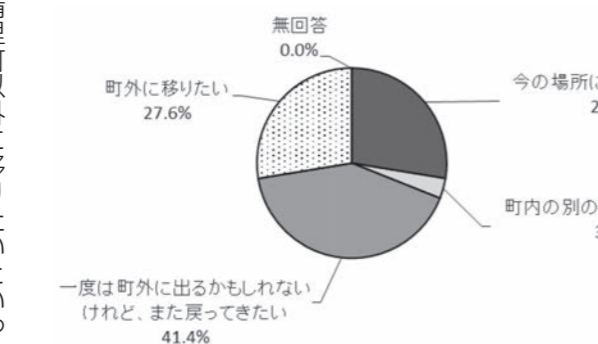
「住みやすい」(48.3%)が最も高く、「どちらかといえば住みやすい」(31.0%)が続きます。この2つを合計すると79.3%で、程度の差はありますが、8割近くは「住みやすい」と感じているとの集計です。



## 「今の場所に住み続けたい」と

「町内の別の場所に移りたい」を合計すると31%となっていて、清里町に住み続けたいという人は3割ほどになっています。

清里町への定住意向



## 5 これからのようなまちづくりを特に進めるべきと思うか

「お店をふやしたり、もっとにぎわいのあるまちにする」(43.7%)が最も高く、「自然を守る」(32.2%)が続きます。次に、「公園や広場などを整備する」(27.6%)、「もつと観光客が来るようにする」(観光をさかんにする)と「農林業、商工業などをもっとさかんにして、働く場をふやす」(同率で23.0%)と続きます。

この他にも清里町で暮らす事柄について、多くのご意見をいただきました。回答および集計には、新型コロナウイルス感染症対策により生徒の皆さんや関係機関の方々には期間の限られた中、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

清里町以外に移りたいという理由や要因について尋ねた設問には、「働く場所がないから」(50.0%)

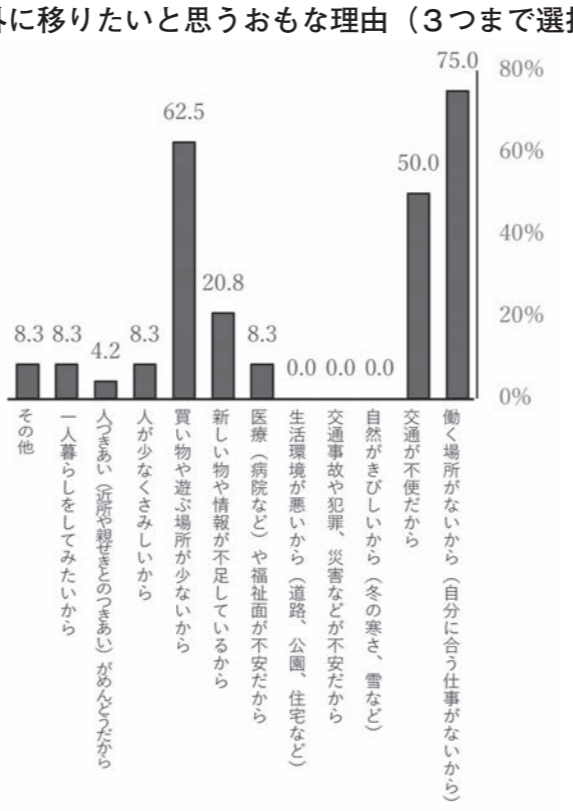
「一度は町外に出るかもしれないけれど、また戻ってきたい」(41.4%)

「買いたい物が少ないから」(62.5%)

「交通が不便だから」(50.0%)と続きます。



## 町外に移りたいと思うおもな理由（3つまで選択）



## 特に進めるべきまちづくり（5つまで選択）

